瀬戸内発見伝

巻の十五

寒風古窯跡群確認調査概報①

寒風古窯跡群の様子

瀬戸内市の邑久町本庄と牛窓町長浜の間にある丘陵の南側に国指定史跡の寒風古窯跡群があります。

寒風古窯跡群近景

寒風古窯跡群は、飛鳥時代から奈良時代にかけて焼かれた須恵器の窯が築かれた所であり、奈良の都に税金として焼いた須恵器を納めた所として広く知られています。

この貴重な史跡を後世に伝え、瀬戸内市の文化遺産として活用することを考え、平成16年2月から整備に向けた取り組みが始まりました。そして、平成17年11月からトレンチと呼ぶ試掘溝を史跡内に設けて窯の形などを確認するため発掘を行いました。その確認調査の成果をこの瀬戸内発見伝で4回に分けて報告します。初回となる今回は、寒風古窯跡群の全体像について報告します。

寒風陶芸会館にある時実黙水氏像

寒風古窯跡群は、昭和の初めごろに地元の郷土史家である故時実黙水氏が須恵器の破片を拾い報告したことに始まります。その後、畑の開墾により土中から大量の須恵器と灰が出ることから窯があるとされ、昭和53年の磁気調査やトレンチ調査により窯4基、工房跡と考えられる遺構が確認できました。この成果により、寒風古窯跡群が学史上非常に高い価値を有することが認められ、昭和61年に国の史跡に指定されました。

寒風古窯跡群の位置は、瀬戸内市から備前市にかけて須恵器窯が約110基築かれた邑久古窯跡群の南端に当たります。輸送手段が発達していなかった当時は、焼き物に必要な「土」と「薪」を運ぶのではなく、それを求めて焼き物を作る工人が移動するため、窯が離れていては不便なので、窯を移動先に築くことになります。その中でも寒風古窯跡群は約百年間の長期間焼かれた珍しい窯の一つです。これは寒風の地が製品を流通させる「交通」に便利であったためと考えられています。当時の環境を復元してみると寒風から南の谷を約1キロ下りるとそこには海（錦海湾）が広がり、船を用いて都まで須恵器を運ぶことが容易にできたはずです。

さて、今回の確認調査では、窯2基と工人のまとめ役が葬られたと考えられる古墳の規模や形が分かりました。また出土した遺物には寺院の屋根に使う鴟尾や官の施設関係でしか使用されない硯が見つかり、官が関係した特別な窯であったことが再確認できました。

今回の発掘成果の一部や過去の出土品は寒風陶芸会館に展示しています。土ひねりや絵付けと合わせてご覧ください。

寒風古窯跡群を知るための本

『牛窓町史』「資料編Ⅱ」　牛窓町
『牛窓町史』「通史編」　牛窓町
「寒風古窯址群」　吉備人出版

ジャンプ ステップ ホップ

このコーナーは、生涯学習や生涯スポーツに生き生きと取り組む皆さんを紹介します。皆さんも仲間入りしませんか。

歌で心身リフレッシュ

邑久歌唱クラブ

みんなで発声練習♪

40年以上の歴史がある邑久歌唱クラブ。歌好きの皆さんが集まり、月2回の練習を楽しんでいます。

発声練習に始まり、アルトとソプラノに分かれて旋律を練習。アルトの旋律は難しく、まずアルトの皆さんが歌い、次にソプラノの皆さんが加わり、最後に伴奏に合わせて一緒に歌います。皆さんは気持ち良さそうにリズムをとりながら歌っています。

クラブのモットーは、「昔歌っていた歌を歌って楽しむこと」と川野安代先生。誰もが親しみ、誰にでも口ずさめる歌謡曲や童謡を選び、年3回程度の発表会や交流会に向けて練習を重ねています。

この日の曲目は、『瀬戸の花嫁』『みんなの心に』『蘇州夜曲』『別れの浜千鳥』など。季節の歌、歌いたい歌なども、みんなで歌います。

「歌うことが大好き」と言う坂本博さんは、女性に混じってすてきな歌声を響かせています。「歌を通して心が解け合う楽しいひとときで、心身のリフレッシュにもなります」と代表の北野周子さん。

平均年齢が少し高めの同クラブ。歌の好きな人を年中募集しています。若い人や男性も大歓迎。あなたも仲間入りしませんか？

★活動日時　▽第1・3金曜日　午前9時30分～11時30分
★活動場所　邑久町公民館
★会費　月1、500円
★代表　北野周子さん
☎0869-22-0709

サッカー大好き、夢はJリーガー

長船サッカースポーツ少年団

懸命にボールを追います

「やる気、負けん気、根気」。大きな声で団のモットーを唱和する長船サッカースポーツ少年団の団員たち。

吉井川河川公園スポーツ広場で毎週土・日曜日、練習に汗を流しています。団員は1～6年の87人。コーチ16人。1～2、3、4、5、6年と分かれ、アップ、基礎練習、技術練習、ミニゲームと練習メニューをこなします。

本年度は6年生がマスカットリーグ優勝、5年生がオリーブリーグ2位という優秀な成績を収めました。サッカーが好きで集まった彼らは、口をそろえて言います。「サッカー大好き、すごく楽しい。夢はJリーガー」と。

同団は練習時にその日のテーマを決めます。『素早い判断』。練習中、コーチから一つ一つの動きについて問い掛けられる団員は、どうすればいいか自分で考え、次のプレーで実践。素早い判断で、ボールを追います。

もうすぐ卒団する6年生の皆さん

5年の薬師寺健太君（11歳・長船町磯上）は、「シュートが決まった時はすごくうれしい。6年の目標は県大会優勝です」と息を弾ませ、答えてくれました。

★活動日時　土・日曜日　午前9時～11時30分
★活動場所　吉井川河川公園スポーツ広場
★会費　年1万円
★代表　前原　実さん
★連絡先　渡部正道さん
☎0869-26-5450